**(2) 配水池の能力**

上水道事業における配水池の整備状況を見ると、令和5年度末は総数807池、総有効容量2,272千ｍ3である（表－6）。

配水池貯留能力は、給水に対する安定性を示す指標の一つであり、令和5年度末は、0.79日である。

表－6　配水池容量（上水道）



※ 配水池貯留能力（日）＝　有効容量（m3）/ 一日平均配水量（m3/日）

**(3) 配 水 管**

令和5年度末における上水道事業の配水管総延長は23,521.7㎞であり、配水管容量は約937千  
ｍ3で、令和4年度末に比べ配水管延長は0.12％増加し、配水管容量は0.05％の減少となっている（表－7）。

表－7　配水管延長と容量（上水道）

